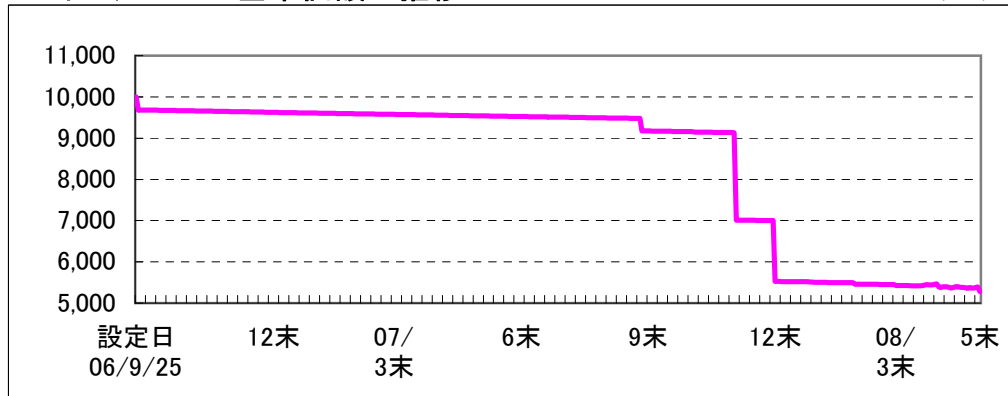


2008年5月30日基準

基準価額 5,279 円

受益者様向け資料

《当ファンドの基準価額の推移》 (円)



※基準価額は信託報酬控除後のものです。

《組入上位銘柄》 (%)

銘柄名	主な事業	組入比率
テムリック	癌領域に特化したCRO事業、創薬事業	9.1
メビオファーム	創薬事業	6.8
ペプタイドドア	ペプチドを用いた治療法の開発	0.2
オキシジェニクス	酸素治療薬/Oxygen Carrierの開発	0.1
アールアンドアール	創薬事業	0.0
日本メディカル総研	遠隔検診事業	0.0
フューエンス	製品装置販売及びマイクロ流体チップを用いた製品の開発	0.0

《TSI1号投資事業匿名組合 組入銘柄》 (%)

銘柄名	組入比率
クオーク・ファーマシューティカルズ	29.9

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

《収益率の推移》 (%)

	当ファンド
設定来	-47.21
直近1ヶ月	-2.00
直近3ヶ月	-3.32
直近6ヶ月	-24.71
直近1年	-44.67
直近3年	

《収益分配金の推移》

決算期	金額
第1期 (2007年9月25日)	0円

※収益分配金は1口当たり円単位です。

《組入れ資産の状況》

当ファンド	(金額単位：百万円)	
国内株式	179	16.3%
匿名組合	683	62.2%
現金等	236	21.5%
純資産総額	1,097	

設定・運用は
SBIアセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiam.co.jp/>



○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月30日基準

受益者様向け資料

《今月の運用状況》

株式会社日本メディカル総研は、全事業を中止し清算に向けた手続きを開始することとなりました。

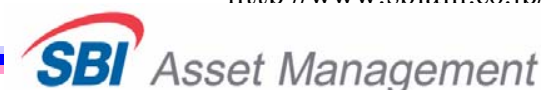
同社は、遠隔検診サービス事業、メディカルコールセンター事業等を展開していましたが、設立来続く単年度での赤字を解消するまで事業は発展しませんでした。継続して資金調達を行ってききましたが、資金繰りが苦しい状態が続いていました。

そこで、同社は赤字体質を改善すべく、リストラクチャリングに着手し収益構造の改善を図ることで同社の顧客基盤、情報資産、ノウハウを高く評価する企業からの出資または事業提携の可能性を模索していました。

しかしながら、同社に関する新聞報道（「法律で定められた指導監督医を置かずに郵送検診を継続していた」）以降、遠隔検診サービス事業の大口顧客からの契約解除が相次ぎ、財務状態が急速に悪化したため事業継続を断念せざるを得ない状況となり、本年5月15日の同社取締役会において事業の中止と清算に向けた手続きの開始が決議されました。

結果として、株主への残余分配財産がないことにより、評価を1株3,988円から1円に下げました。

設定・運用は SBI アセットマネジメント株式会社

<http://www.sbiam.co.in/>SBI Asset Management

○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月30日基準

受益者様向け資料

《ファンドの概要》

設定日	平成18年9月25日	
信託期間	平成18年9月25日から平成23年9月24日	
決算日	年1回 9月24日（休業日の場合は翌営業日）	
当初設定元本	20億7,840万円	
収益分配	毎決算時に収益分配方針に基づき分配を行います。	
信託報酬	ファンド設定時：設定時の純資産総額に対し3.15%（税抜3.0%） ファンド保有時：純資産総額に対し年率2.1%（税抜2.0%） 別途、運用実績に応じて実績報酬がかかります。 実績報酬は、本ファンドの信託財産の計算期間を通じて、毎日、前営業日の1口当たり基準価額が前営業日におけるハイ・ウォーター・マークを上回った場合、当該基準価額から当該ハイ・ウォーター・マークを控除して得た額に100分の10の率を乗じて得た額に、計算日における受益権総口数を乗じて得た額を計上します。 原則として、信託期間中の解約はできません。	
解約手続	1口につき：	
信託財産	信託契約締結日より1年未満	基準価額の5%
留保額	信託契約締結日より1年以上2年未満	基準価額の4%
（やむを得ない事由による解約時）	信託契約締結日より2年以上3年未満	基準価額の3%
	信託契約締結日より3年以上4年未満	基準価額の2%
	信託契約締結日より4年以上5年未満	基準価額の1%

《ファンドの特色》

日本国内・海外における成長著しい未上場企業の株式を主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

主にバイオテクノロジー、ヘルスケア・医療領域における未上場企業のうち、レイターステージ（比較的短期間で株式公開等が予想される段階）の未上場企業への株式投資を行い、株式上場やM&A等による値上がり益（キャピタルゲイン）を追求します。

株式会社トランスサイエンス（代表取締役 中野誠二）より投資に関する助言を受けて運用します。

設定・運用は

SBIアセットマネジメント株式会社

<http://www.sbiam.co.jp/>

○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。



2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名： 株式会社日本メディカル総研
概要

<http://www.imis.co.jp>

設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地
2004年3月	290	3月	福島 芳己	東京都

事業内容 遠隔検診事業、24時間メディカルコールセンター事業、Flow Cytometry (FCM)を用いた造血器腫瘍(白血病、リンパ腫、各種血液疾患)細胞の解析技術の開発。

会社沿革 当社の前身である財団法人愛知診断技術振興財団(以下「財団」)は、診断技術の普及向上と研修及び医療資源の有効活用を促進し、併せて診断用機器の研究開発ならびに診断技術の調査研究を行うことで、保険医療の向上と健康保持増進に寄与することを目的として昭和57年に設立された。平成16年3月に「予防・健康増進分野」の市場確立に向けてより迅速柔軟な企業活動を行うため、財団の営業・企画・コールセンター部門を株式会社日本メディカル総研として分離独立させた。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年3月	698	758	-291	-404	-319	-408	-	-	563	333	259	736	304	-403

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBI アセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiam.co.jp/>

 SBI Asset Management

○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名： 株式会社フューエンス

<http://www.fuence.co.jp/>

概要

設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地
2002年7月	400	6月	井上 浩三	東京都

事業内容 ESD技術をコア技術とした①ナノレベルでの材料加工を可能とする製品・装置の製造・販売、②マイクロ流体チップ製造・販売、③医薬品の研究開発及び製造・販売。

会社沿革 ライフサイエンスで現在急速に発展しているプロテオミクス分野において、ニューヨーク大学、理化学研究所、東京工業大学などとの長年にわたる共同研究の成果を活用する目的で2002年7月18日に設立される。2002年11月には理研ベンチャーとして認められる。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年6月	170	70	-177	-160	-176	-215	-	-	70	46	40	46	30	0

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBI アセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiasset.com/>



○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名： テムリック株式会社

<http://www.tmrc.co.jp/>

概要

設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地
2002年1月	1,484	12月	稲垣 哲也	東京都

事業内容 癌領域に特化したCRO事業、創薬事業。

会社沿革

2002年1月癌領域に特化したCROとして設立。同年6月SMO受託開始に伴いイーユーリンク有限会社を設立。2004年2月TM-411(適用:多発性骨髄腫)の開発権・販売権をライセンスイン。同年12月TM-411(適用:多発性骨髄腫)が独立行政法人医薬品医療機器総合機構(現医薬基盤研究所)の支援事業に認定。2005年1月TM-411(適用:多発性骨髄腫)の治験届提出。2006年3月TM-411(適用:急性前骨髄球性白血病)について韓国製薬メーカーに同国内での開発権・販売権をライセンスアウト。同年8月第一種医薬品製造販売業の許可を得る。同年12月TM-411(適用:急性前骨髄球性白血病)について米国バイオベンチャーに北米での開発権・販売権をライセンスアウト。2007年8月TM-411の肝細胞がんの適用に関する国内における共同の独占的開発権および独占的製造販売権をゼリア新薬工業にライセンスアウト。2007年9月M-411の欧州における急性前骨髄球性白血病の適用に関する開発・販売権を米国Innovive Pharmaceuticals,Inc.にライセンスアウト。イーユーリンク株式会社の全株式を売却。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年12月	1,045	460	-4	-553	35	-821	-	-	1,665	715	406	342	1,259	372

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBIアセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiam.co.jp/>

 SBI Asset Management

○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名： 株式会社オキシジェニクス

<http://www.oxy-genix.com/>

概要

設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地
2002年12月	2,296	12月	大村 孝男	東京都

事業内容 1.酸素治療薬／Oxygen Carrierの開発 2.Oxygen Carrier用途開発／酸素治療薬以外のアプリケーション開発 3.生体適合性の高いCarrierを用いた新規製剤開発 4.Bio-Imaging & Modeling Systemによる新薬開発ソリューションの提供 5.Gas Biologyをベースとした新世代創薬

会社沿革 2002年12月有限会社オキシジェニクス設立。2003年4月、株式会社へ改組。2004年1月、京都リサーチパーク内に京都研究所を設立。2005年5月横浜市鶴見区に横浜研究所を設立。同年8月慶應義塾大学医学部信濃町キャンパス 総合医科学研究棟に基盤研究センター設立。2006年3月シンガポールに子会社（Oxygenix Singapore Pte. Ltd.）設立。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年12月	165	221	-832	-1,713	-917	-1,715	-	-	471	1,104	122	238	349	866

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBI アセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiam.co.jp/>



○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名： アールアンドアール株式会社

<http://www.rar.co.jp>

概要

設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地
2005年2月	294	3月	松石 哲郎	東京都

事業内容 核内受容体リガンドを中心とした医薬品、医療機器、化粧品等の研究、開発、製造、販売、輸出入で、循環器病、糖尿病・肥満病、免疫病、神経性疾患等への適応が期待される。

会社沿革 自ら合成した化合物を医薬品にして病気に苦しむ人々を助けたいと強く望んでいた東京大学名誉教授(薬学部薬化学)首藤紘一氏を中心に、貴重な医薬品の素材をもつ薬学研究者(影近弘之東京医科歯科大教授、橋本祐一東大教授)、高い医学応用技術をもつ医学研究者(門脇 孝東大教授、山本一彦東大教授)、医薬品開発の知識とスキルを身に付けた製薬企業出身者(岩崎 甫、小川泰亮、松石哲郎、鈴木嘉樹)が三位一体となり、真に医療に役立つ日本発の医薬品を創り出そうという決意の下に、創薬事業を行う会社を設立した。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年3月	3	1	-204	-50	-205	-50	-	-	335	155	27	2	308	153

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBIアセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiam.co.jp/>

 SBI Asset Management

○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名： 株式会社ペプタイドア

<http://www12.wind.ne.jp/pep-door/>

概要

設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地
2002年7月	201	9月	鈴木 政嗣	群馬県

事業内容 ペプチドを用いた検査キットの開発。ペプチド医薬およびペプチドを用いた治療法の開発。ペプチドと抗体の融合による新規ワクチンおよび新規抗体作成法の開発。

会社沿革 2002年7月設立。同年11月群馬県新製品研究・試作支援対策補助金を獲得。同年12月「中小企業創造活動促進法」に基づく研究開発等事業計画の認定を受ける。2003年7月経済産業省中小企業経営革新等対策費補助金の交付決定。同年同月群馬県産学官連携推進補助金の交付決定。同年10月群馬県一社一技術認定及び「中川威雄技術奨励賞」受賞。2008年3月株式会社エンプラスとエンドトキシン検査システムの共同開発について提携。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年9月	8	2	-35	-60	-35	-61	-	-	11	39	11	37	0	2

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBI アセットマネジメント株式会社
<http://www.sbi-am.co.jp/>

 SBI Asset Management

○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名： メビオファーム株式会社

<http://www.mebiopharm.com/>

概要

設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地
2002年7月	1,946	3月	藤澤 忠司	東京都

事業内容 医療用医薬品の開発を目指した物質特許を取得し、開発権、販売権の供与を行う。ドラッグデリバリーシステム(DDS)のリポソーム技術を応用した開発研究の受託。リポソームにガスを封入した診断薬や治療薬の開発。リポソームによる遺伝子送達法の開発。癌免疫療法の臨床応用と創薬。ボロン中性子捕捉療法の実用化。

会社沿革 2002年7月設立。2004年2月持田製薬より研究開発受託医薬品M76001に対してDDSの開発と評価。同年4月東京都からの中小企業基盤人材確保助成金獲得。同年5月厚生労働省の外郭団体、医薬品・医療機器総合機構医薬品機構から2004年度から5年間、保健医療分野における研究推進事業の助成金獲得（助成額：54百万円/年）。同年9月米国支社設立（JETROプロジェクト採択）。2005年4月米国癌学会（AACR）にて動物実験の成果発表。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年3月	2	40	-751	-733	-753	-735	-	-	1,791	1,981	78	117	1,712	1,864

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBI アセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiam.co.jp/>

 SBI Asset Management

○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

2008年5月末基準の投資先未公開企業のご紹介

受益者様向け資料

会社名: クオーク・ファーマシューティカルズ

<http://www.quarkpharma.com/>

概要

設立	資本金(US\$)	決算期	代表者	所在地
1993年12月	3,000	12月	Daniel Zurr, PhD	米国

事業内容 バイオ医薬品メーカー。遺伝子発見技術を用いた治療法の開発に特化する。提供する製品は、1. 新規 siRNAの提供 2. 眼、腎臓疾患薬等の開発 3. 創薬ターゲット候補の提供

会社沿革 1994年設立当時、クオーク社は創薬ターゲットを探索するためのプラットフォーム技術BiFARをイスラエルにて開発した。当時は、siRNAは発見されていなかったがDNAチップのデータから機能に関する遺伝子を特定していた。膨大な疾患ターゲットとなる遺伝子情報のデータベースを保有しており、siRNAが発見されてからは、効果的にsiRNA薬の開発を行っている。

直近決算の概要

直近決算	売上高(千US\$)		経常利益(千US\$)		当期利益(千US\$)		1株当たり配当金(千US\$)		総資産(千US\$)		総負債(千US\$)		自己資本(千US\$)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2007年12月	27,878	4,252	49	-17,610	989	-16,959	-	-	16,105	22,892	6,086	16,725	3	3

ご紹介する企業はファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

設定・運用は
SBI アセットマネジメント株式会社
<http://www.sbiam.co.jp/>



○本資料は、受益者の皆様に対してファンドの運用状況等を開示することを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、今後の運用成果や市場環境等を保証するものではありません。○投資信託は、株式等値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。